

大阪府は **コロナ治療の最前線**

急性期病床 削減やめよ!

府議会議員

石川 たえ

2020年度

229床削減

今春の第4波で、病床が足りず医療崩壊に。多くの方が亡くなりました。なのに大阪府は急性期病床を減らし続けています。削減はやめ、コロナ感染者が全員入院できるようにする必要があります。

高槻赤十字病院(高槻市)	45床
大阪府済生会富田林病院(富田林市)	40床
道仁会道仁病院(寝屋川市)	7床
淳康会堺近森病院(堺市)	12床
医真会八尾リハビリテーション病院(八尾市)	60床※
愛和会新世病院(枚方市)	16床※
敬任会南河内おか病院(河内長野市)	28床※
尽生会聖和病院(大阪市)	21床※

※は回復期病床に転換



いつでも、誰でも、
無料で検査を

大阪府は、無症状者を発見する
大規模検査を行っていません

感染拡大や感染源を探知する「モニタリング検査」も
1日たった50件程度。大規模検査こそ、早期発見・保護につながり、
医療ひっ迫を抑える力になります。

高齢者施設等 **定期検査は継続を**

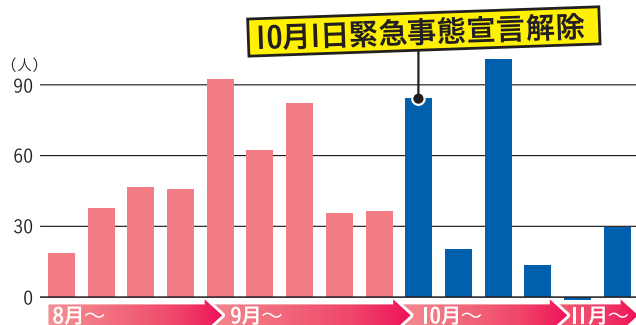
10月の緊急事態宣言解除後も、府内の老人ホームなどでクラスターが発生。
なのに大阪府は高齢者施設職員などへの定期検査を中止に。
感染させないことが何よりも大切。定期検査を続けるべきです。

吉村知事

無症状者に対する
繰り返しの検査の
必要性は低い



大阪府 高齢・障がい者施設
クラスターによる陽性者数(週単位)



知事が廃止

高齢者の医療費 補助復活を

大阪府の老人医療費助成が今年3月末で廃止に。
「病院代が10倍以上にも」「通院や検査、投薬を減らした」と高齢者の悲鳴が。

老人医療費助成は、国補助の対象から外れた人をカバーしてきました。「持続可能な制度に」などと目の前の命を放棄することはやめ、
今すぐ復活を。

病院代
10倍
以上も



保健所と研究所の強化で
感染拡大抑えよう

府会報告

2021年 冬季号
発行/日本共産党大阪府議会議員団

〒540-8570 大阪市中央区大手前2 大阪府庁内
TEL 06-6941-0569 FAX 06-6941-9179 E-mail jcp@gikai.pref.osaka.jp
ホームページ http://www.jcp-osakahugikai.com/

